

2023年3月吉日

学 校 長 殿  
英語科教諭 殿  
英語教育関係者殿  
同友会会員 殿

ELEC 同友会英語教育学会会長 本多 敏幸  
ワークショップ実行委員長 幡井 理恵  
実行副委員長 狩野 晶子  
五十嵐 浩子

## 第 20 回教科書著者による小・中・高教科書指導法ワークショップのお知らせ (2次案内)

時下、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ELEC 同友会英語教育学会では、『教科書著者による小・中・高教科書指導法ワークショップ』を下記の要領で開催いたします。本学会として初めてハイブリッド形式（対面およびオンライン併用）で実施いたします。様々な変化がある中で、新年度に向け、授業の準備を行う絶好の機会となります。ぜひ、多くの方々にご参加いただけますようご案内申し上げます。

### 記

1. 日時：2023年3月29日（水）10：30～16：40（10：00 受付開始）
2. 会場：文教大学（東京あだちキャンパス）+オンライン開催（Zoom）のハイブリッド  
住所：東京あだちキャンパス 東京都足立区花畑 5-6-1
3. 主催：ELEC 同友会英語教育学会
4. 協賛：いしずな書店、NHK出版、mpi 松香フォニックス、教育開発出版、教育出版  
教育測定研究所、桐原書店、三省堂、シーエーポレション ネリーズ事業部、新興出版啓林館  
数研出版、正進社、大修館書店、東京書籍、浜島書店、光村図書出版（50 音順）
5. 参加申込及び参加費：
  - ◆ 本学会の HP からお申し込みください。事前申込された方のみ、参加できます。
  - ◆ 参加申込 ⇒ 学会 HP (<http://elecfriends.com/>) (右下の QR コードから学会 HP にアクセスできます)
  - ◆ 申込期間は、**3月1日（水）～3月24日（金）**となります。（先着順）
  - ◆ 対面参加の場合、教室による上限定員があるため（小 40/中 160/高 48 人）希望講座について、申込時に確認します。（変更不可・先着順）



**\*対面が定員に達した場合には、オンラインでの参加となる点ご了承ください。**

**また、オンライン参加の場合、対面参加の方とは、視聴できる情報等に差が出ることをご理解ください。**

<会員> 参加費は無料（2022 年度の会費 5,000 円が未納の方はお振込みください）

<一般> 参加費は 2,000 円（非会員として本ワークショップのみの参加）

※会員登録（年会費 5,000 円）により、本ワークショップへの参加は無料になります。

また、今回の登録により、2023 年度の会員資格が得られます。

新規の会員申込は学会 HP より行ってください。

<学部学生> 参加費 500 円（非会員として本ワークショップのみの参加）



### ■参加費・年会費のお振込み■

- みずほ銀行九段支店 ●（普）1700545
- 口座名：ELEC ドウユウカイエイゴキョウイカツカイジム ●振込手数料はご負担ください

※ 参加申込登録および参加費・年会費のお振り込みは 3月24日（金）が期限となります。

### 6. 小・中・高別教科書指導法ワークショップ講師（敬称略）

【小学校】 直山木綿子（文部科学省 視学官） 土屋佳雅里（東京成徳大学、杉並区立小学校英語講師）  
阿部始子（東京学芸大学）

【中学校】 西垣知佳子（千葉大学） 金枝岳晴（東京学芸大学附属竹早中学校）  
吉澤孝幸（秋田県立秋田南高等学校中等部）

【高校】 白倉美里（東京学芸大学） 津久井貴之（群馬大学） 亘理陽一（中京大学）

7. プログラム (タイトル、講師、発表の順番は変更になることがあります)

(1) 開会のあいさつ (10:30~10:45) 会長 本多敏幸 (千代田区立九段中等教育学校 (ほか))

(2) 小・中・高別教科書指導法ワークショップ

**\*昼食は大学の食堂でお取りいただけます。**

		講師	講座タイトルと内容
講座① 10:45   11:45	小学校	直山木綿子	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて 「主体的・対話的で深い学び」の実現のために、外国語活動及び外国語科の授業においてはどのような指導が求められるのかを、いくつかの実践例をもとにその具体を皆さんと考えます。
	中学	西垣知佳子	「言語活動をやりっぱなしにしないアフターケア」 授業中に行うたくさん話す・書く言語活動をやりっぱなしにしない方法を検討します。生徒が自分の産出した英語をふり返り、メタ認知できるような力を養うための指導の方法と ICT ツールを提案します。
	高校	臼倉 美里	「英コミの本文を用いた技能統合的指導のアプローチ」 4技能(5領域)の力は独立して伸びるものではなく、聞いたことについて話したり、話したことについて書いたりといった技能間の往還が不可欠です。これを意識した教科書本文の扱い方のアイデアをご紹介します。
講座② 13:00   14:00	小学校	土屋佳雅里	「小中接続を教科書から考える」 小学校外国語科の教科書化で教科書が登場し、2021年度からの新しい中学校英語教科書が難しくなったとの声があります。そこで、校種別に相応しい学びを考えながら、小中をいかにつなぐか?について、教科書から考えます。
	中学	金枝 岳晴	「英語の歌を用いた発音指導」 通じる英語を身につけるための発音指導を、英語の「歌」を題材に考えます。新語の発音指導や留意点、単語カードの作り方などを紹介します。(実際に歌は歌いません)
	高校	津久井貴之	「『英コミュ』+『論・表』で発信内容の充実を目指した指導の実際」 科目間連携を意識した「論理・表現 I」での実践例を用いて、話すことや書くことの言語活動の内容の充実と今後の指導の在り方についてみなさんと考えます。
講座③ 14:10   15:10	小学校	阿部 始子	「『世界とともに生きる子どもたち』を育てる小学校外国語教育」 世界への扉(door)を開き、自分を見つめ直す(mirror) —そんなきっかけをつくることを目指した小学校外国語科の授業を体験してみませんか。教材や指導法だけではなく、その意義について、ご一緒に考えてみたいと思います。
	中学	吉澤 孝幸	「私のリーディング指導と評価」 理解して終わりではなく、何のために読み、読んだ後にどのような言語活動を行わせるかを一緒に考えたいと思います。また、教科書の英文量が一気に増えた今、改めて「何をもって読んだ」とするのかについても再考したいと思います。
	高校	亘理 陽一	「ディスコース・レベルの文法指導」 生徒が文法理解を分析的かつ総合的に深められるよう、文章や対話中の表現が文法的に果たしている役割を、語句・単文レベルの形式・意味にとどまらず、談話のまとまりにおいて機能的に捉える視点を提案します。

(3) 講演 (15:20~16:30)

テーマ: 「英語の授業で思考力・判断力・表現力等を育てるために

—教科書の題材と言語材料の扱いを考える」

講演者: 阿野幸一 (文教大学)

内容: 英語の文法や単語の知識と技能だけを身に付けて終わりにするのではなく、学校の英語の授業だからこそできる、児童生徒の思考を促し、内面的な成長を促す英語の指導をしたいものです。教科書の題材を活用したり、英文に気持ちを載せて表現したりする英語の授業作りについて、皆さんと一緒に考えたいと思います。

(4) 閉会のあいさつ (16:30~16:40) 理事長 金枝岳晴 (東京学芸大学附属竹早中学校)

8. 問い合わせ先: 実行委員長 幡井理恵 (昭和女子大学附属昭和小学校) workshop20230329@elecfriends.com

◆ 今後のプログラム変更や本学会の情報は学会ホームページ (<http://elecfriends.com/>) をご覧ください。